

さっそくログインしてみましょう

📱 ここでは、タブレットまたはスマートフォンからアプリ版Classiをインストールする手順を説明します。

1 「Classi 生徒用」のアプリをインストール 無料

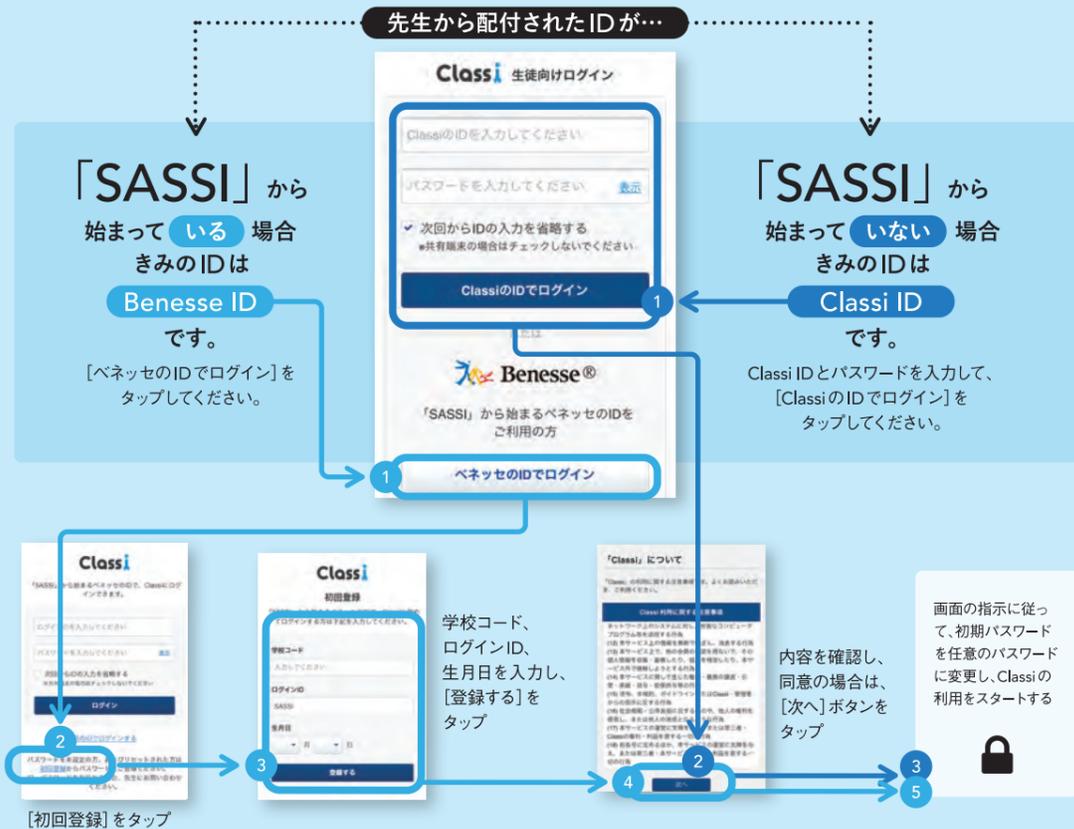
Google Play™/ App Store にアクセスし、「Classi 生徒用」で検索してアプリをインストールしましょう。



※ WebブラウザからClassiにログインすることもできます。
その場合は検索サイトで「Classi 生徒用 ログイン」で検索し、<https://auth.classi.jp/students>にアクセスしてログインしてください。



2 ログイン 先生から配付された「きみのIDとパスワードが記載された紙」を手元に準備しておきましょう。



3 ポートフォリオを記録

アプリ版

アプリ版はトップ画面に表示されるポートフォリオの[入力する]をタップ



Web版

トップページの[ポートフォリオ]をタップ



主体的に学ぶ力を育成するための ポートフォリオ 活用ガイド

自分の言葉で毎日をClassiに。
積み重ねた記録を振り返った瞬間、新しい自分と出会う。



動画でポートフォリオの活用シーンをチェック！
http://prt.nu/0/classi_portfolio



今日はどんなことがあったかな？

活用 LEVEL 1

まずはやったこと、思ったことを記録しよう

ポートフォリオには、部活動のこと、行事のことなどたくさんのカテゴリに分けて日々の記録を残せます。
気づいたことや思ったことなど、まずはなんでも記録してみましょう。

タイトル 記入手順 1 タイトルを入力

地区予選大会の振り返り

本文 記入例

テンプレートを選択

今日はテニスの地区予選大会がありました。早くポイントを取ろうと焦ってしまって、いつもの練習なら打ち返せるようなボールもうまく返せませんでした。悔しい！
もっと練習して自信をつけたいです。

記入手順 2 本文を入力 文字数 94

添付ファイル

ファイルを添付する

カテゴリ 記入手順 3 カテゴリを選択

部活動

例えば…
部活動で 地区予選大会をがんばった！

POINT テンプレートを活用！

何を記録したらよいか迷ったら、テンプレートを選択してみましょう。

テンプレート例「結果の記録」

- # 結果・感想
どんな結果でしたか？どう思いましたか？
- # 良かったこと
良かったこと、今後も続けたいことは何ですか？どうしてうまくいったと思いますか？
- # 困ったこと・問題点
うまくいかなかったことは何ですか？どうしたらうまくいったと思いますか？
- # 今後の活動に活かすこと
今後の活動にどう活かしたいですか？それはなぜですか？

記録のヒントになる！

POINT 添付ファイルを活用！

「ファイルを添付する」で、画像や文書ファイルを添付することができます。



登録できる
カテゴリ

部活動以外にも学校行事や取得した資格など、さまざまなカテゴリに記録できます。

カテゴリを選択しておく、学期末や学年末など、今まで記録したものを振り返るときに役立ちます。また、大学への出願書類を作成する助けにもなります。

- 進路・キャリア
- 学習 英語/数学/国語/地理歴史/公民/理科/保健体育/芸術/家庭/情報/専門科目
- 探究活動
- 生徒会・委員会
- 学校行事
- 部活動
- 学校以外の活動
- 留学・海外経験
- 表彰・顕彰
- 資格・検定

なんで私はこう思うんだろう？

活用 LEVEL 2

「なぜ？」を考えてみよう

日々を記録することに慣れてきたら、考えを深める練習をしてみましょう。
気づきや思ったことに「なぜ？」と自問することで、より深く自分の考えをアウトプットできるようになります。

例えば…

面談のあとに

なんで英語が好きなんだろう？



タイトル

1学期の面談から考えたこと

本文 記入例

テンプレートを選択

進路について考えました。将来、得意な英語を活かせる仕事がしたいと漠然と思っていましたが、「なぜ英語が好きなのか」と先生に聞かれてはっとしました。英語の勉強を頑張るようになったのは、外国のテニス選手とラリーをしたり話してみたいと思ったのがきっかけだったので、海外でスポーツを仕事にできれば最高！スポーツ科学とか、心理学とかも面白そうでオープンキャンパスが楽しみになりました。

文字数 188

カテゴリ

進路・キャリア

POINT 文字数もチェック！



これからの入試では、自分の考えや思いを表現することがより求められるようになります。表現する力は日々の積み重ねで伸びていきます。まずは200文字程度から、少しずつ長い文章も書けるように文字数も意識してみましょう。

次の行動を決めて
どんどん進めよう！

活用 LEVEL 3

次の行動を考えてみよう

気づいたことや考えたことから、「次にどう行動するか」を考えてみましょう。
自分のやりたいことや克服したい課題を宣言することで、次の行動の後押しになります。

例えば…

模擬試験のあとに

次はがんばろう…！



タイトル

進研模試の振り返り

本文 記入例

テンプレートを選択

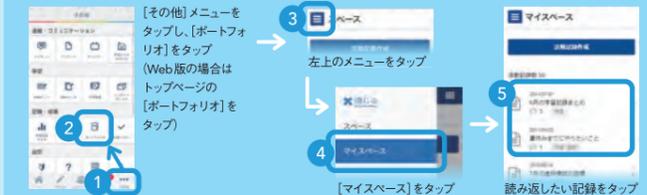
英語は単語と文法を毎日電車で勉強していたので、文章をスラスラ読むことができました。まだまだ分からない単語もあるので、続けたいです。数学は基礎はできるのに少しでも応用になると間違えてしまいます。問題集の発展問題を何度も解き直せばよかったと思います。次の模試では校内順位を10位上げたいです。今回はそもそも勉強時間も少なかったので、部活を言い訳にせずに、家に帰ってから勉強する習慣をつけようと思います。

文字数 201

カテゴリ

学習

POINT 振り返る前に！ 過去に記録した目標や計画を見直してみましょう。



Q 毎日続かないのですが、どうしたらよいですか？
A 毎日整った文章を書く必要はありません。日々の記録は誰かに見せるためのものではなく、自分のために書くものです。まずは一言メモや写真から残してみよう。

Q テンプレートの通りに書かないといけませんか？
A 必ずしもテンプレートの通りに書く必要はありません。テンプレートはみなさんの振り返りのためのヒントです。大切なのは、「なぜそうしたのか」「何に気づいたのか」「今後どうしたいか」といったことを自分自身に問うことです。

感じたこと、考えたこと、今後やってみたいこと… 自分の言葉でどんどん記録していこう！